

竹原市予算特別委員会

令和2年2月18日開会

審査項目

- 委員長互選
- 審査方法
- 資料要求

(令和2年2月18日)

出席委員

| 氏 名 | 出 欠 |
|-----------|-----|
| 堀 越 賢 二 | 出 席 |
| 井 上 美 津 子 | 出 席 |
| 下 垣 内 和 春 | 出 席 |
| 今 田 佳 男 | 出 席 |
| 竹 橋 和 彦 | 出 席 |
| 山 元 経 穂 | 出 席 |
| 高 重 洋 介 | 出 席 |
| 川 本 円 | 出 席 |
| 道 法 知 江 | 出 席 |
| 宮 原 忠 行 | 出 席 |
| 吉 田 基 | 出 席 |
| 宇 野 武 則 | 出 席 |
| 松 本 進 | 出 席 |

職務のため会議に出席した者は、下記のとおりである

議会事務局長 住 田 昭 徳

議会事務局係長 矢 口 尚 士

午前11時56分 開会

議長（大川弘雄君） 皆さんお疲れさまです。

ただいまの出席委員は13名であります。定足数に達しておりますので、予算特別委員会を開会いたします。

本日は、正副委員長の互選のために委員会を招集いたしました。委員会条例第10条第2項の規定により、年長委員が委員長互選の職務を行うこととなっております。出席委員中、宇野武則委員が年長委員でありますので、宇野武則委員に委員長互選の職務をお願いいたします。お願いします。

それでは、かわります。では、お願いします。

臨時委員長（宇野武則君） それでは、委員長を決定するまで委員長代行ということでございます。よろしくお願いします。

委員会条例第10条第2項の規定により、委員長が互選されるまでの間、臨時に委員長の職務を行いますので、何卒よろしくお願ひいたします。

これより予算特別委員会委員長の互選を行います。

お諮りいたします。

互選の方法につきましては、指名推選によりたいと思います。これに御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

臨時委員長（宇野武則君） 御異議なしと認めます。よって、互選の方法は指名推選によることに決しました。

お諮りいたします。

指名の方法は、臨時委員長において指名いたしたいと思います。これに御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

臨時委員長（宇野武則君） 御異議なしと認めます。よって、臨時委員長において指名することに決しました。

予算特別委員会委員長に堀越賢二委員を指名いたします。

お諮りいたします。

ただいま臨時委員長において指名いたしました堀越賢二委員を予算特別委員会委員長の当選人と定めることに御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

臨時委員長（宇野武則君） 御異議なしと認めます。よって、ただいま指名いたしました堀越賢二委員が予算特別委員会委員長に当選されました。

堀越賢二委員長の発言を求めます。

委員長（堀越賢二君） ただいま予算特別委員会委員長の任を拝命いたしました堀越賢二です。

しっかりとした委員会運営に努めてまいりたいと思います。委員各位におかれましては、活発な質疑を展開していただき、慎重審議をしていただきたいと思いますので、どうぞよろしく願いいたします。長丁場となりますが、最後までよろしく願いいたします。

以上です。

臨時委員長（宇野武則君） 皆様の御協力によりまして、スムーズに委員長が決定いたしました。厚く御礼申し上げます。

堀越賢二委員長と交代いたします。

〔委員長交代〕

委員長（堀越賢二君） それでは、引き続きまして、副委員長の互選を行います。

お諮りいたします。

互選の方法につきましては、指名推選によりたいと思います。これに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

委員長（堀越賢二君） 御異議なしと認めます。よって、互選の方法は指名推選によることに決しました。

お諮りいたします。

委員長において指名することにいたしたいと思います。これに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

委員長（堀越賢二君） 御異議なしと認めます。よって、委員長において指名することに決しました。

予算特別委員会副委員長に井上美津子委員を指名いたします。

お諮りいたします。

ただいま委員長において指名いたしました井上美津子委員を予算特別委員会副委員長の

当選人と定めることに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

委員長（堀越賢二君） 御異議なしと認めます。よって、ただいま指名いたしました井上美津子委員が予算特別委員会副委員長に当選されました。

井上美津子副委員長の発言を求めます。

副委員長（井上美津子君） ただいま予算特別委員会副委員長を拝命いたしました井上でございます。

一生懸命努めてまいりますので、慎重審議に御協力よろしくお願いいたします。

委員長（堀越賢二君） 挨拶が終わりました。

議事の都合により、暫時休憩いたします。

午後0時03分 休憩

午後0時03分 再開

委員長（堀越賢二君） 休憩前に引き続き会議を開きます。

次に、委員席についてであります。

お諮りいたします。

委員席につきましては、ただいま御着席のとおりといたしたいと思っております。これに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

委員長（堀越賢二君） 御異議なしと認めます。よって、ただいま御着席のとおり決しました。

それでは、審査方法についてであります。

令和2年度予算審査要領（案）をごらんください。

個別審査においては、予算書のページを追って費目ごとに質疑をしていただきたいと思いますと思いますが、いかがでしょうか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

委員長（堀越賢二君） 御異議なしと認めます。よって、そのような方法でとり行いますので、お願いいたします。

次に、質疑の方法についてであります。

質疑は一括で行わず、一問一答のフリートークにより、おおむね3回の質疑で行いたいと思いますが、いかがでしょうか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

委員長（堀越賢二君） 御異議なしと認めます。よって、質疑の方法は一問一答方式で行います。

委員の皆さんにおかれましては、令和2年度の事業についての予算審査でございます。審査のための質疑につきましては、簡潔に要点を絞って質疑していただきますよう、お願いいたします。また、関連での質疑でございますが、関連事項の乱用は質疑の進行、審査の能率を阻害しますので、質疑内容に注意をお願いします。

次に、全体審査においては、配付しています事前通告書を3月6日16時までに提出していただき、正副委員長において内容確認等を行って、重複質疑等は調整させていただきたいと思いますが、いかがでしょうか。

委員（山元経穂君） 1点よろしいですか。

委員長（堀越賢二君） 山元委員。

委員（山元経穂君） この形式ではなくてもいいのですかね、確認。この形式ではなくても……。

委員長（堀越賢二君） その形式に沿ってお願いしたいと思います。

委員（山元経穂君） わかりました。

委員長（堀越賢二君） ほかにありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

委員長（堀越賢二君） 御異議なしと認めます。よって、そのような方法でお願いいたします。

次に、質疑方法についてであります。

質疑は若い期順に一括で行い、答弁含めて1人1時間の1項目ごと3回までとなっておりますので、よろしくお願いいたします。

また、その他審査方法で何か御意見はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

委員長（堀越賢二君） ないようですので、次に審査日程についてであります。

お手元に予算特別委員会審査内訳表を配付しておりますので、この日程を進めることにいたします。委員の皆さんの協力をお願いいたします。

次に、資料要求についてであります。

お手元に資料要求申請書を配付しております。資料については、審査に必要な資料とい

うことで、皆さんで審議していただき、要求の合意をいただいたものについて、予算特別委員会として委員長から依頼し、議長名をもって市長に資料要求を行っているものです。必要な資料については、この場で審議していただくような方法でお願いいたします。

それでは、確認いたします。

資料要求の方が松本委員の方から出ておりますので、松本委員の説明を求めます。

松本委員。

委員（松本 進君） それでは、資料要求項目についての説明をします。

例年どおり項目は出させてもらって、No.1番から11番までは昨年と同じ内容です。それから、新たに12番と13番について追加しておりますので、12番目は今の市長の観光行政に関わって竹原市の入り込み客、消費額について調査したいということで、この資料をお願いしたいと。

それから2点目は、これも災害復旧に関わって重点施策で予算提案されておりますので、特に2戸以上の崖崩れの対象戸数と復旧状況についての資料であります。要求したいと思っております。よろしく申し上げます。

委員長（堀越賢二君） 先ほどの松本委員の説明であります。皆さん何か御意見はありますでしょうか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

委員長（堀越賢二君） ないようですので、皆さんの合意ということで、委員長の方から議長に依頼をします。

以上で本日の日程は終了いたしました。

次回は、審査内訳表のとおり、3月2日から11日まで予算特別委員会を開き、個別審査、全体審査を行ってまいります。

以上で本日の予算特別委員会を終了いたします。

御苦労さまでした。

午後0時08分 散会